

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●環境政策課・都市計画課・みどり公園課・教育総務課・農業委員会事務局

施策番号(大-中-小)	411
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	景観形成とみどりの創出
施策(小項目)	景観、みどり、自然
基本方針	美しく快適な環境づくりを目指し、良好な市街地景観の保全・形成に努めるとともに、「骨格となる緑」、「地区の拠点となる緑」、「身近な緑」を整備するとともに、これらを結ぶ緑のネットワークの形成を進め、地域特性に応じた緑の保全、新たな緑の創出を図ります。公園・緑地等の整備や維持管理は、協働による体制を構築し、緑化推進に対しても積極的な意識を育てていきます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 美しい都市づくりは、都市における質の向上につながります。また、市街地や水辺・屋敷林等の自然空間の保全や創出など、上尾らしい景観形成が望まれています。そのため、市民・事業者・行政の協働のもと、景観条例の制定や景観行政団体への移行を実現し、一定の規制誘導を図ることが課題です。 ● 緑の保全や創出は、ヒートアイランド現象を緩和するなど、地球環境問題の解決に資するひとつの方策としても有効と考えられています。しかし、近年市街地における生産緑地の減少や農村部における農用地の土地利用転換による緑の喪失が問題となっております。このため、今後は緑の再生や保全を積極的に進める必要があります。 ● 平成21年度末現在の市全域における緑地率は29.0%となっておりますが、緑を都市空間に必要不可欠なものとして後世に引き継ぐためには、保全だけでなく再生も視野に入れた持続可能な緑づくりが求められています。また、平成22年度に「上尾市緑のアクションプログラム(第2期)」を策定しましたが、計画の実効性をより高めるため、今後、分析を加えながら進行管理を強化する必要があります。 ● 社会教育・環境教育の中で、緑の役割を理解し、その大切さを認識できる機会をできるだけ多く設け、意識の向上を図る必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
★みどり公園課	緑地率の維持	緑地面積/市面積(累計)	4,555ha	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	達成率は、現状(29%)で100%。なお、現在の緑地面積は、1317.61ha。
				単位	%	29.0	29.0	29.0	29.0	28.9		
都市計画課	景観条例策定検討会議の開催	年間開催数(単年)	-	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	0%	
				単位	回数	0	0	0	2	0		
教育総務課	緑のカーテンの設置校	設置校数(累計)	小学校22校	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	86%	H26年度は東小学校で実施
				単位	校	2	3	4	5	6		
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	件数							
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位	件数							
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(都市計画課) ・景観条例の制定、景観行政団体への移行に向けた調査・研究を実施します。 (みどり公園課) 生産緑地や空地など、失われつつある緑を「自然環境保全と緑化の推進に関する条例」及び「上尾市空地要綱」等に基づき、保存樹木、保存樹林、特別緑地(ふれあいの森)、空地等の「みどり」を緑地として保全、創出します。 (教育総務課) ・緑の募金緑化事業交付金を活用して、小学校への緑のカーテンの設置を推進します。 (農業委員会事務局) ・無断転用等の違法行為に対する指導の強化と農地法に基づいた適切な転用計画の誘導を継続して行います。	★進ちよく状況	C やや遅れ
---	--	---------	--------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.22	19	1.35	13	0.87	12

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

★進ちよく状況
A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

※参考	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	488,410	486,549	499,824	500,971
この施策に係る当初予算の人員費(千円)	78,603	76,681	83,702	94,867
合計(千円)	567,013	563,230	583,526	595,838

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●生涯学習課

施策番号(大-中-小)	421
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	地域文化の継承と創造
施策(小項目)	文化・芸術活動
基本方針	心豊かなまちづくりを象徴する市民による文化・芸術活動を盛り上げるため、発表の場や機会の提供、活動団体等の支援、市民ギャラリーの運営を通じた展示・鑑賞の場の提供などを行ってまいります。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 多くの市民が各公民館や文化センター、コミュニティセンター、イコス上尾などを拠点として自主的に文化・芸術活動をしています。今後もこれらを拠点にしながら文化・芸術に対する関心を高めていく必要があります。 ● 文化団体連合会は、12団体で編成されており、上尾市文化芸術祭等を実施しています。また、美術家協会と共催で上尾市美術展覧会、実行委員会形式で上尾市民音楽祭を実施しています。今後もこれらの活動を支援していく必要があります。 ● 文化・芸術活動の奨励・充実のため、発表の機会の提供等による活動への支援、文化芸術振興基金の活用が必要です。 ● 文化芸術支援については、これまで長年実施してきた団体への支援や発表の機会の提供といった事業に加え、新たな文化芸術支援の実施が必要です。 ● 市民に美術作品などの展示や鑑賞の場を提供するため、上尾市ギャラリーを運営しています。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1 ★ 生涯学習課	市民ギャラリー利用率	年間利用申込週数÷年間貸出可能週数(単年)	50	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	
				単位	%	100.0	98.0	95.7	96.0	100.0		
2 生涯学習課	生涯学習活動の場	市や協働で実施する活動の場の数(市民音楽祭3回、市美術展覧会1回)(単年)	4	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	
				単位	回	4	4	4	3	4		
3 生涯学習課	上記生涯学習活動の場への参加人数	上記活動の場の、主催・出品者人数+参加・来場者人数(単年)	-	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	98%	
				単位	人	5,257	4,841	4,871	4,743	5,173		
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(生涯学習課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな文化芸術支援について、市内の音楽家支援及び市民の音楽鑑賞の場を提供するため、クラシックコンサートを実施します。 ・今後も新たな分野での芸術支援の他、市展の運営方法等、芸術活動支援に関する検討が必要であり、引き続き行っていきます。 	★進ちよく状況	A 順調
---	--	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.01	46	1.09	31	0.92	17

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	30,766	24,634	26,563	24,196
この施策に係る当初予算の人員費(千円)	21,868	21,530	25,912	38,664
合計(千円)	52,634	46,164	52,475	62,860

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ◆生涯学習課

施策番号(大-中-小)	422
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	地域文化の継承と創造
施策(小項目)	文化財保護
基本方針	本市の歴史的個性を伝えるものを文化財として指定・登録し、また埋蔵文化財の発掘調査と記録・保存、無形民俗文化財の継承支援、歴史資料の収集などを図るとともに、それらの活用と普及を進めます。また文化財の保存管理施設の検討を進めます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 文化財は地域の歴史、文化などの正しい理解のために欠くことのできないものであり、将来の文化向上・発展の基礎となるものです。そのため、市民・行政は各々の立場から適切に保存継承に努めていくことが必要です。 ● 文化財の中で、特に重要なものを指定文化財とし、また保存及び活用のための措置が特に必要と認められる文化財を登録文化財とし、修理や保存、継承について支援や保護のための施策を実施してきました。今後は、文化財の調査を進め、新たな指定・登録や保護の施策を検討する必要があります。 ● 埋蔵文化財については、文化財保護法に基づき、埋蔵文化財包蔵地内で行われる土木工事などについて発掘調査を行っています。調査やその後の整理事業に向けての体制の維持・充実が必要です。 ● 市内には、多くの無形民俗文化財が指定・登録されていますが、この中には、伝承の難しい文化財も見られます。今後、無形民俗文化財の伝承基盤の大きな変化が想定されているため、後継者育成などの対策が必要です。また、映像記録事業を推進します。 ● 上尾市史刊行事業で収集した歴史資料の整理事業を実施しています。歴史資料は保存活用のため、整理事業の推進や公開のための設備の充実が必要です。 ● 文化財や歴史資料に関する情報を提供し、市民の研究・学習活動に活用されるよう、資料の管理者や所有者の協力を得ながら公開していく必要があります。 ● 収集した資料の保存施設が老朽化して、早急な整備が必要になっています。また、資料の活用のための施設や方法の検討が必要です。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1 ★ 生涯学習課	指定・登録文化財件数	市では市文化財保護条例に基づき調査のうえ、指定・登録を行っている。(累計)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	98%	新たに「坂上遺跡方形周溝墓出土品」を指定文化財に指定し、「平方新田の祭りばやし」を登録文化財に登録した。「武州平方箕輪雑子」を登録文化財から指定文化財に指定した。
				単位	件	114	117	117	120	122		
2 生涯学習課	文化財関連刊行物点数	文化財報告書、市史、調査報告書、その他刊行物、ビデオ・CDなど、閲覧や購入が可能なもの。(累計)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	100%	H26年度刊行物/八枝神社文書目録、H26年度年報、平方のどろいんぎょ(DVD・解説冊子)、坂上遺跡-第4次調査-
				単位	冊・点	221	226	228	234	238		
3				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(生涯学習課) ・上尾市の文化財保護のための基礎調査を実施し、条例に基づく文化財の指定・登録など、文化財の保存や活用のための施策を進めていきます。特に平成27年度は「大宮台地の摘田用具」について国登録有形民俗文化財への登録に向けた調査・手続きを進めます。 ・現在進行中の遺物整理を進め、発掘調査報告書の刊行を着実に進めていきます。また、遺跡詳細分布調査を実施して、埋蔵文化財包蔵地の見直しを図ります。 ・歴史セミナー等による啓発事業を継続していきながら、文化財等の活用を推進します。 ・旧大谷農協文書の整理を進め、平成28~31年度にかけて旧大谷農協文書目録を刊行します。 ・老朽化が著しい文化財収蔵庫について、代替施設の検討を行います。	★進ちよく状況	A 順調
--	--	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.06	41	1.26	18	0.8	8

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	43,898	9,946	12,809	11,751
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	38,798	38,198	42,172	10,927
合計(千円)	82,696	48,144	54,981	22,678

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●生涯学習課・図書館

施策番号(大-中-小)	431
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	生涯学習の振興
施策(小項目)	生涯学習体制
基本方針	市民の自発的・主体的な学習活動を深めるための体制づくりとして、これまでの事業の評価検証や市民意識の把握を行うとともに、学習に関する情報提供、指導者の育成と活用の仕組みづくり、学習活動の場としての公民館などの有効活用を進めます。図書館は、新たな中心拠点施設の検討と、分館を含めたネットワーク化を図ります。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 「生涯学習振興基本計画」を基に、生涯学習の振興や社会教育の施策を展開しています。また、現行計画の進行に当たってはその評価を行い、より効果的な推進につなげていく必要があります。 ● 市民の生涯学習を推進するための支援が必要です。学習情報やその指導者情報について、さらに充実を図る必要があります。 ● 生涯学習・社会教育活動の場が必要とされています。現在は、これに対応するため公民館の運営や学校施設の開放を行っていますが、公民館の施設・設備の計画的な改修や学校開放の充実を検討することが必要です。 ● (仮)上尾市中央図書館の建設に関しては、上尾市中央図書館基本構想並びに議会での答弁と公共施設マネジメントとの整合性を図る必要があります。また、現本館の存続を求める利用者要望があり、図書館ネットワーク整備の観点からの検討を求められています。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1★ 生涯学習課	あげお市政出前講座参加者数	平成26年度現在、61講座を実施している。(単年)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	85%	各課の協力を得て講座内容の充実を図っており、H26年度は実施講座数を増やした。その結果、実施講座数、参加者数共に増加した。
				単位	人	9,813	12,746	10,526	9,841	11,028		
2 図書館	利用者数	図書館9館の総利用者数(単年)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	105%	利用者は増加に転じている。増加理由についてはアンケート等を通じて明らかにしたい。
				単位	人	384,793	385,539	440,036	417,909	423,459		
3 生涯学習課	学校施設開放事業利用件数	平方東小学校、芝川小学校、富士見小学校の特別教室の一部(13室)の利用件数(単年)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	112%	富士見小学校は開放以来利用件数は増えている。また、芝川小学校の利用件数も徐々に増えている。
				単位	件	373	409	672	757	896		
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(生涯学習課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定年を迎えた方が、これまでの生活で得た技術や知識を活用していくために、まなびすと指導者バンクの充実をはかっていきます。* ・あげお市政出前講座により、市民が市役所に関する内容について学習機会が得られるよう周知を図ります。 ・学習の場の提供を図る一環として学校施設開放事業を継続します。特に、利用件数の少ない芝川小学校の特別教室の開放については、市民に周知活動を行います。 ・各公民館の建築時期が昭和40年代から平成5年であり、建物・設備等が老朽化しているため、今後計画的な改修・修繕等が必要です。(図書館) ・(仮)上尾市中央図書館建設の基本設計を実施します。施設のゾーニングや設備など実施設計に向けて、より具体的な建築構想づくりを進めます。* 	★進ちよく状況	A 順調
---	--	---------	------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.15	31	1.34	14	0.81	11

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	116,000	329,142	132,140	155,516
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	73,736	69,146	75,970	100,860
合計(千円)	189,736	398,288	208,110	256,376

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●生涯学習課・図書館

施策番号(大-中-小)	432
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	生涯学習の振興
施策(小項目)	生涯学習活動
基本方針	<p>学びを通じた生きがいがづくりや自己啓発などを気軽に行えるよう、公民館事業や各種社会教育活動、家庭教育推進事業などにおける生涯学習機会の提供、活動の支援を進めます。社会教育団体や教育機関との連携、市民企画による事業など多様な展開を図ります。図書館では、様々な機関や団体との連携、利用者間の交流等も含め多様な要求に応えるサービスを提供していきます。</p>

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 公民館は、生涯学習・社会教育を実施する中心的な教育機関として位置付けられており、今後も全体の調整を図りながら関連する事業を実施する必要があります。 ● 家庭教育推進事業や公民館事業を通じて保護者に対する学習機会を提供しています。今後も家庭教育の充実を図るため取り組んでいく必要があります。 ● 市民が主体的・自発的に生涯学習・社会教育活動にかかわるため、様々な課題に対応した学習内容の提供や、PTA・地域団体・近隣の大学などとの連携が必要です。 ● 新成人が社会人としての自覚を高めることを目的として成人教育を行っていく必要があります。 ● 図書館資料に対するニーズは、今後も多様化することが予測されます。蔵書の充実とともに、専門資料へのニーズに応じて、国立国会図書館や大学図書館の資料借受・閲覧・複写資料の提供や近隣の大学図書館との連携を強化します。暮らしに役立つ情報サービスや対象者別サービスを充実し、各種図書館ボランティアを育成するとともに現在活動しているボランティア団体との連携の強化、図書館サービス網のさらなる活性化を図る必要があります。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績							目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
1★ 生涯学習課	公民館事業参加者数	平成25年度現在、140講座を実施している。(単年)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	83%	一般向けの講座のほか、小学生・高齢者・外国人を対象とした講座も開催。	
				単位	人	22,134	17,606	21,273	19,832	19,026			23,000
2	図書館	図書館の蔵書冊数	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	98%	本館・分館とも蔵書所蔵能力は限界に達しており、対策を講じなければ、資料除籍数の増加と蔵書数の固定につながる。	
				単位	冊	552,904	556,338	556,926	564,626	569,759			581,880
3				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
4				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
5				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
6				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
7				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
8				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
9				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									
10				年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27			
				単位									

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

<p>今後の取組の方向性</p> <p>(文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)</p>	<p>(生涯学習課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の生涯学習活動の支援を図るために、多様な内容の講座・講演を企画し、市民に学習の機会を提供します。 ・“日本の文化・日本の心”をテーマとした「日本の伝統と文化の学習推進事業」を展開し、日本独自の伝統文化の学習を促します。 ・関係団体と連携を図りながら家庭教育の推進のための事業を継続的に実施します。 ・大学と連携を図りながら「子ども大学あげお・いな・おけがわ」事業、「あげお子ども大学」事業を推進し、子どもたちの学びに対する動機づけを図ります。また、「聖学院大学公開講座」事業を実施し、成人教育を推進します。 ・社会人としての自覚を高めるよう新成人の代表による企画・運営により成人式を開催します。(図書館) ・幅広い市民の読書に対する需要に応え、迅速な資料提供ができるよう、リクエストや読書傾向、社会情勢や蔵書構成を考慮して、適切な選書をするように努めます。また、県立図書館や他の公立の図書館と連携して、相互貸借(広域利用)により、幅広い資料の提供を行います。 ・学校や地域との連携を図り、ボランティア団体を育成して、ブックスタート事業に続き、セカンドブックスタート事業等を実施することにより、子どもの読書活動を更に支援します。* ・初級音訳講座を実施し、対面朗読や録音資料作成の準備を進めます。第二期図書館サービス計画を策定し、非来館者を含めた利用者サービスの拡充に努めます。 	★進ちよく状況	B 概ね順調
---	---	---------	--------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.27	14	1.49	7	0.78	7

※かい離値は、期待度ー満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	214,150	213,022	221,139	217,265
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	241,965	241,672	246,158	208,145
合計(千円)	456,115	454,694	467,297	425,410

★進ちよく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)

平成27年度 第5次上尾市総合計画 施策マネジメントシート

1. 基本情報 ●みどり公園課・スポーツ振興課

施策番号(大-中-小)	441
まちづくりの基本方向(大項目)	美しく心豊かなまちづくり
政策(中項目)	スポーツ・レクリエーション活動の充実
施策(小項目)	スポーツ・レクリエーション活動
基本方針	心身の豊かさを高めるスポーツ・レクリエーション活動の場となる施設の整備・充実、計画的な維持管理を進めるとともに、上尾シティマラソンなどスポーツ・レクリエーション事業の充実、有効なプログラムの提供を図ります。またそれらの指導者の育成とともに、スポーツに関するボランティアや活動団体、総合型地域スポーツクラブの育成・支援を進めます。

2. 施策の状況(平成27年3月31日現在の状況を記入)

施策の現況と課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 余暇時間の増大などによるライフスタイルの変化に伴い、老若男女を問わず、健康体づくりに対する関心とともに、多種多様なスポーツイベントへの市民の参加要求はますます高まっています。 ● 上尾市スポーツ都市宣言の趣旨を踏まえ、市民一人一人が生涯にわたってスポーツ・レクリエーションに親むることができる機会と場の提供とともに、これからスポーツ・レクリエーション活動を支える指導者の育成など、地域に根差した生涯スポーツの推進体制を確立していくことが求められています。 ● 個々の体力や適性に応じたスポーツ・レクリエーション活動が実施できるよう施設や設備の整備、充実をはかります。また、市民体育館は、多くの市民に利用され、平成26年度の利用人数は、365,637人で平成25年度比113%となっております。 ● いつでも、どこでも、誰でも気軽にスポーツ・レクリエーションに親むことができるよう、そのきっかけ作りとして様々なスポーツ・レクリエーション教室や、各種大会を開催します。引き続き、これらの事業を実施するとともに、上尾シティマラソンや市民体育祭、市民駅伝などの各種スポーツ・レクリエーション大会を通じ、スポーツ・レクリエーション愛好者の交流と地域コミュニティの活性化を図る必要があります。 ● 平成26年度の体育協会加盟団体数は、17,712人となっています。スポーツ・レクリエーション活動を支える指導者の育成と合わせ、地域に根差した生涯スポーツの推進のためスポーツ推進委員や上尾市体育協会等と連携したさまざまな事業を展開していく必要があります。 ● スポーツを見る、するだけでなく、健康づくりやスポーツ・レクリエーション活動を支えるボランティアとしての参加意欲が高まってきており、そのような意欲を生かす機会と場の提供が求められています。
法制度の変更など	

3. 目標指標の達成状況 ★冊子掲載指標

課名	指標名	指標の説明(計算式)	対象数	実績						目標値	達成率	主な取組内容やコメントなど
				年度	H22	H23	H24	H25	H26			
1 ★ スポーツ振興課	上尾シティマラソン参加者数	平成25年度募集は市制施行55周年記念大会による募集人員増ハーフ5,700人、5km 1,600人、3km 1,200人(単年)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	92%	平成25年度は、市制55周年だったため、募集人員を増ハーフ 5,700人 5キロ 1,600人 3キロ 1,200人とした
				単位	人	8,951	8,801	9,374	9,672	9,179		
2 ★ スポーツ振興課	体育協会加盟競技団体人数	平成25年度加盟団体数 43団体、構成団体4(累計)	—	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	86%	
				単位	人	19,229	20,120	19,608	18,170	17,712		
3				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
4				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
5				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
6				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
7				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
8				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
9				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								
10				年度	H23	H23	H24	H25	H26	H27		
				単位								

4. 今後の方針(平成27年度実施予定を踏まえた28年度の方向性)

今後の取組の方向性 (文末に*のあるものは、市長マニフェスト該当項目)	(スポーツ振興課) ・平方スポーツ広場、平方野球場については、施設の機能充実を図るためグラウンド整備を進めてまいります。 ・子供から高齢者まで年齢層に合わせたスポーツ・レクリエーション事業を充実させます。 ・スポーツ・レクリエーション活動の支援を行います。 ・子どもの体力向上事業を充実します。 ・学校施設開放を地域スポーツ活動の拠点として、老朽化した学校施設開放設備やトイレ、倉庫等の修繕を今後も行っていきます。 ・市民体育館の平成26年度の利用人数(365,637人)が、平成25年度比で113%となっており、スポーツ人口の増加等を鑑み、上尾市内のスポーツ施設の活用を含め、スポーツ・レクリエーション活動の充実を検討してまいります。*	★進ちょく状況	C やや遅れ
--	---	---------	--------

5. 市民満足度アンケート(平成25年度実施)

期待度		満足度		かい離値	
指数	順位	指数	順位	指数	順位
2.22	19	1.45	8	0.77	6

※かい離値は、期待度－満足度を表します。

※参考

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
この施策に係る当初予算の事業費(千円)	680,223	110,524	129,387	139,295
この施策に係る当初予算の人件費(千円)	68,930	59,381	67,110	68,082
合計(千円)	749,153	169,905	196,497	207,377

★進ちょく状況

- A 順調(すべての指標が改善または目標値達成)
- B 概ね順調(改善または目標値達成した指標が半数以上)
- C やや遅れ(改善または目標値達成した指標が半数未満)